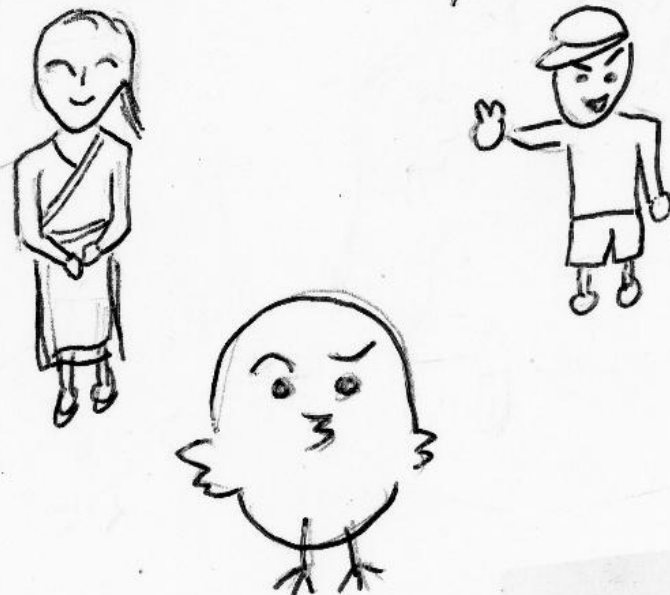


手術を受ける 年齢について

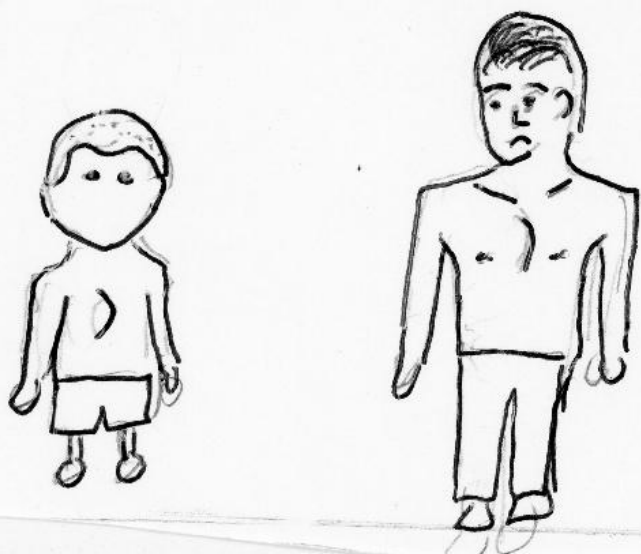


主のうの手術は
40代の女性で

その前は小5の
男の子だったですよ
ねー



胸部の手術を受けるのは、小5のハズンバあよ
3-4歳のときから 中、高生になって凹みか
凹んでいる場合と 出てくる場合だ



まず、小さい子の場合から
話そうか



親御さんは心配して
病院に連れてくる

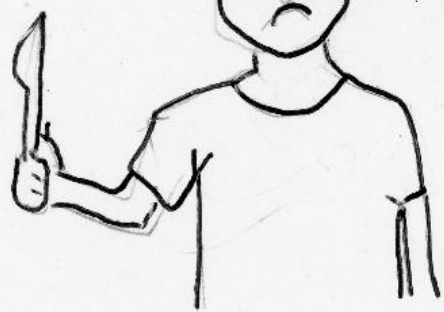


そうすると、すぐ(4~7歳くらいで?)
手術をすすめる外科医がいる



漏斗胸は
なるべく早く手術
すべきだ

なぜなら
子供の「心」の
発達に影響するから



と、彼らはいう

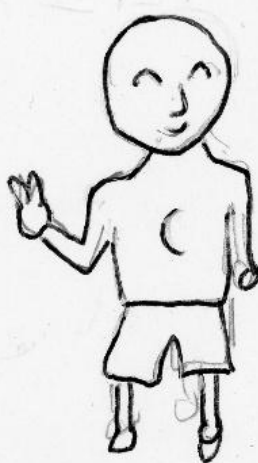
だけど
この考えは
詭弁(きべん)だと
私は思うね。



どうして
ですか?

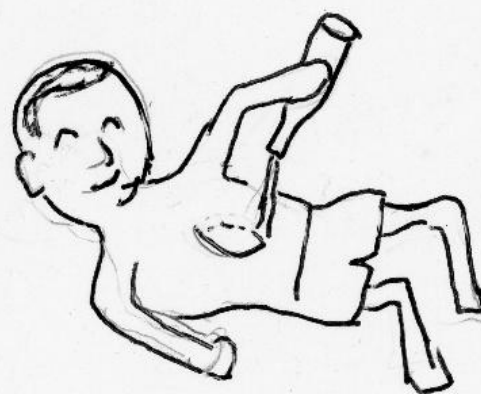


胸が凹んでいても、
小学校低学年くらいだと、
本人は気にしていないのが普通だ



I don't
care!

胸のへこみに
水を入れて遊んでいる
子もいる



楽しいかい?



「心」の問題を論じるなら、
無理に手術するほうが、
よほどトラウマになる



〇〇〇



手術こわいよー

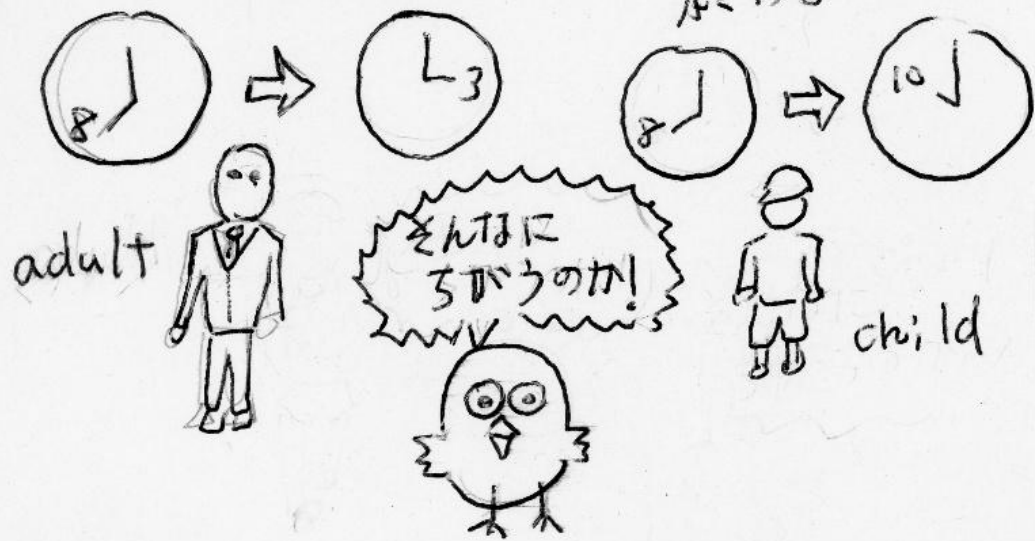
子供は胃が柔らかいから
手術するのは
大人より、ずっと簡単なんだ

ハー



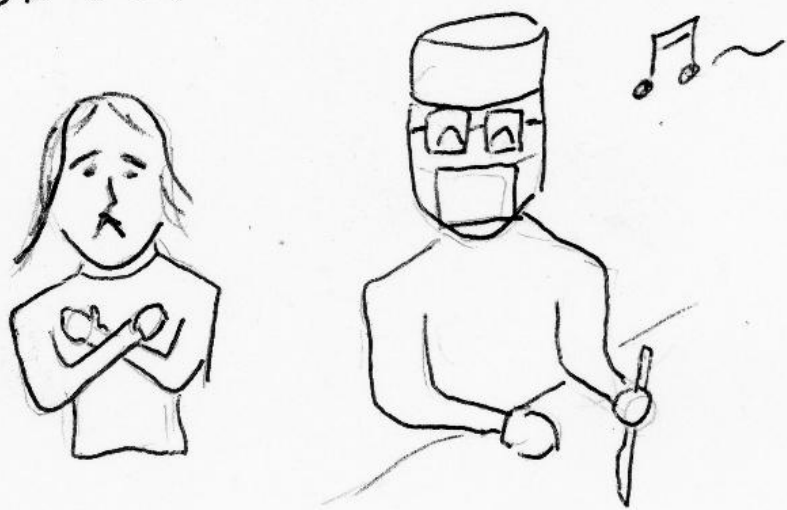
大人の手術は
3~6時間かかるけど

子供だと
1~2時間で
終わる



親は心配だから
早く治してほしい

小さい子の方が
医者も手術は楽だ

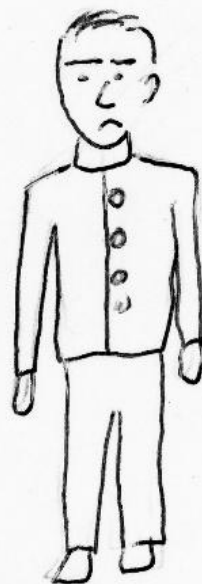


だから5~6歳での手術を
すすめる医者も多いが



ほととは賛成しないね

子供は2~3年で
大きく変わる



手術や

治して
欲しい



と言っている

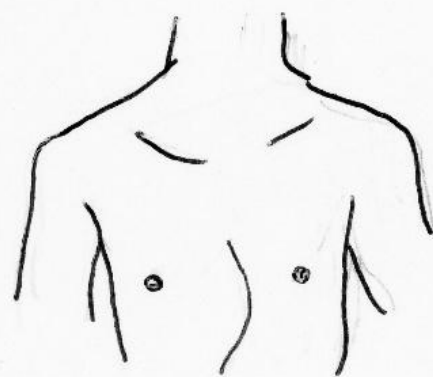


と言うようになる

また、小さいうちに手術しても
思春期に再発する
場合も多い



↑
いったん治る



↑
また出る

患者本人が希望していないのに
手術をするのはかわいそうだよ



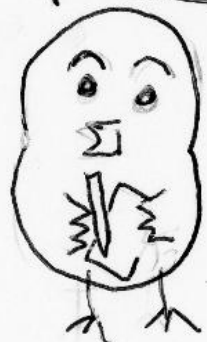
だからほととは、あまり小さいうちは
手術はしない。



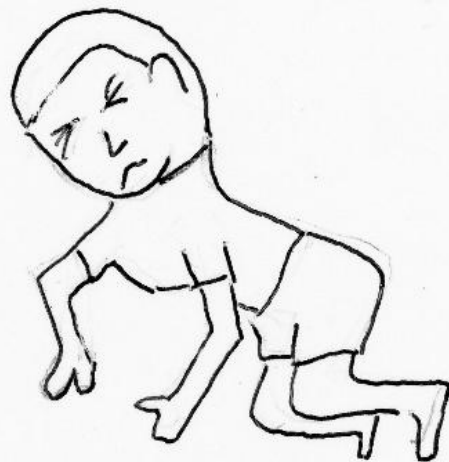
でも、もちろん
例外もあるよ



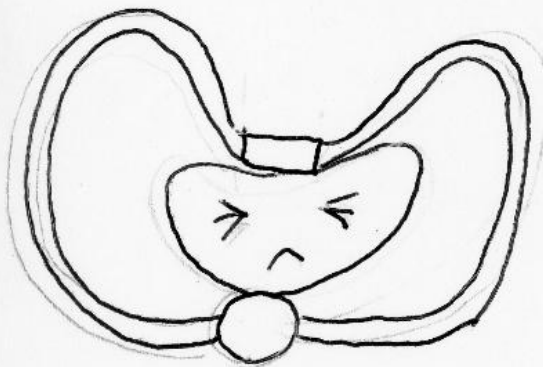
どのような場合
ですか？



ひとつめは、症状が強い
場合だ



胸壁が心臓を圧迫しているので
胸が痛かったり、すぐ息切れがしたり
する。
こういう場合には、小さくても
手術をする。



もうひとつは、反動にからかわれて
小さいながらも患者自身が
気にしている場合

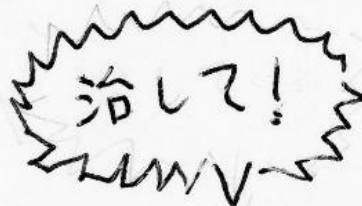


こういう場合には、
本当に心の成長に影響する



だから
手術をする

これら2つの場合には、
まだ小さくても、子供は自分で



というものがほとんど

子供なりに悩んで
いるんですね



そうだよ。
いろいろね

きみも子供だよ



中・高生になって
発症してきた場合は
いつ手術するんですか？

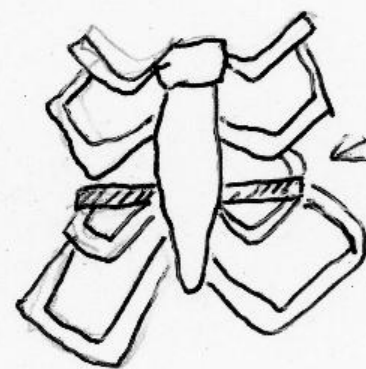
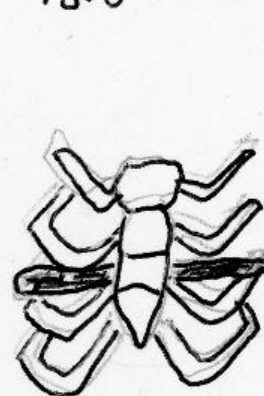
自我もしっかりしてくるから
「すぐ手術がOK」と言いたい
ところだが



注意する
ことが
2つある



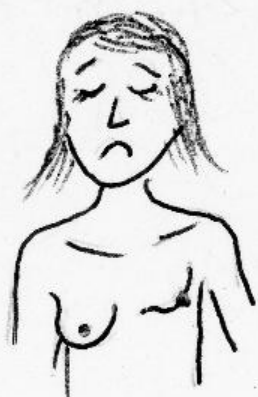
ひとつは、背が伸びるビークの前には
なるべく手術しないこと



きつい

肋骨の成長が妨げられる
場合がある

二つめは、女の子の手術だ。
乳房が見えないので、切る場所が難しい。



まちがった場所を切ると、成長にともなって
乳房がひずんでしまうことが多い。

女の子の漏斗胸をあつかう外科医は、
乳房の美容手術もできなくてほ、
ためなんたよ。



良い結果をたすには、
「こたわり」が必要なんた



いろいろ
おつかい
であうねー

